

新仕様

スーパーカーバ工法

【マンション玄関ドア・ホテル客室ドア用
調整機能付対震丁番（令和元年度発明奨励賞受賞）】

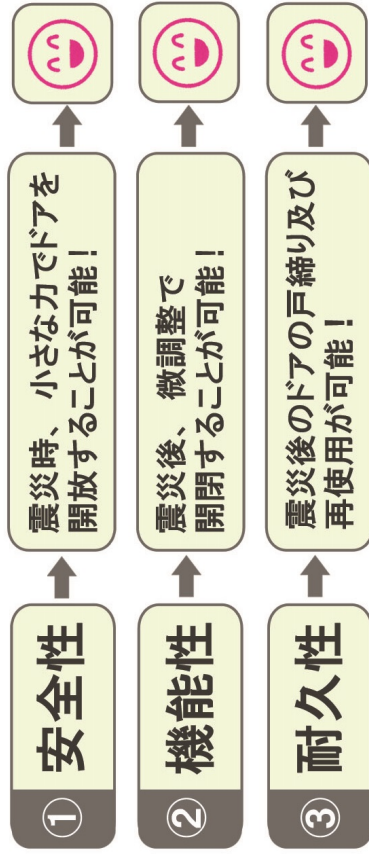
業界初 →

既存枠の上に新しい新仕様の対震部材を取付ける工法で！

● 震災後、玄関ドア及び客室ドアの開放・開閉・戸締まりをやすくする構造に！

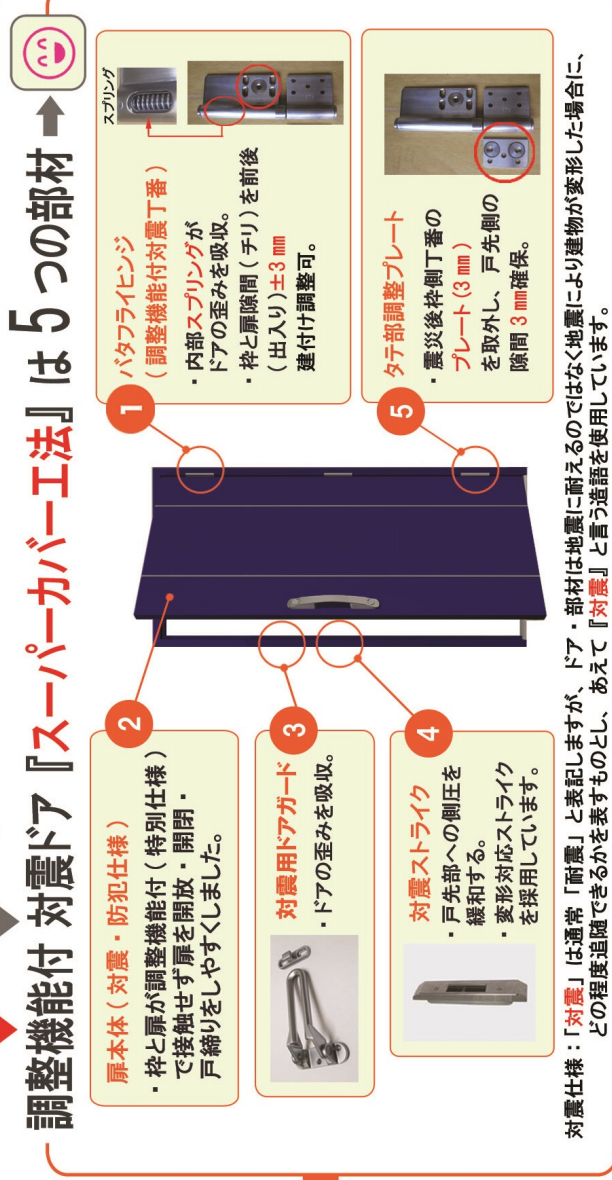
調整機能付 対震ドア『スーパーカーバ工法』
対震ドアの3つのスマイル評価は・・・

理想の対震ドア 3つのスマイル評価とは！



※理想の対震ドアは一般ドアとの比較評価になります。
但し、地震の強度等で対応できない場合があります。

リユース特別仕様くドアの再使用 >
バタフライヒンジ（調整機能付対震丁番：特許取得）
安全性、機能性、耐久性のあるドアを実現！



調整機能付 対震ドア『スーパーカーバ工法』は5つの部材 →

- 1 扉本体（対震・防犯仕様）
 - ・枠と扉が調整機能付（特別仕様）で接触せず扉を開放・開閉・戸締まりをやすくしました。
- 2 バタフライヒンジ（調整機能付対震丁番）
 - ・内部スプリングがドアの歪みを吸収。
 - ・枠と扉隙間（チリ）を前後（出入り）±3mm 建付け調整可。
- 3 対震用ドアガード
 - ・ドアの歪みを吸収。
- 4 対震ストライク
 - ・戸先部への側圧を緩和する。
 - ・変形対応ストライクを採用しています。
- 5 タテ部調整プレート
 - ・震災後枠側丁番のプレート（3mm）を取外し、戸先側の隙間3mm確保。

対震仕様：「対震」は通常「耐震」と表記しますが、ドア・部材は地震に耐えるのではなく地震により建物に変形した場合に、どの程度追随できるかを表すものとし、あえて「対震」と言う造語を使用しています。



扉内側のレジスターを開閉することで、室内に自然の風を通します。
扉外観は、ガラリの見えないすっきりとしたデザインなので、特定防火設備のアーベニュー及び他のどのデザインにも対応が可能です。

◆ 通風・換気機能付（オプション）

- ドアを閉じたままで、自然の風を通す快適仕様
- ・遮音性能 T-1 等級（レジスター閉鎖時）
- ・レジスター一部は防火ダンパーの役割を果たしており建築基準法施工令第 112 条 16 項の規定に適合しております。